追加資料(Li AH et al. *Cochrane Database Syst Rev* 2021;4:CD010829.の詳細)

佐久総合病院佐久医療センター腎臓内科　村上　穣

番号	研究者、出版年	国	セッティング	対象	介入	対照
1	Murakami 2016	日本	学校	看護学生	臓器移植の教育プログラム(医師による講義、移植患者による語り、グループディスカッション)受講	臓器移植に関する資料の配布
2	Hyde 2013	オーストラリア	オンライン	オンライン調査への参加者	① 動機付け型介入:支援的な態度や規範を促進することで、コミュニケーションをとろうとする人々の意図を強化する ② 意志型介入:参加者に行動を強化するための行動計画と対処計画の両方を策定させる ③ 動機付け型介入と意志型介入の併用	未記載
3	Alvaro 2011a	アメリカ	タウンホールミーティング	市民	臓器移植患者やドナー家族、医師による 1 時間のプレゼンテーションとドナー登録用紙への記入の促し	プレゼンテーションとドナー登録用紙の配布
4	Bidigare 2000	アメリカ	家庭医のオフィス	患者	パンフレット(臓器提供に関するよくある質問とその回答が記載)と臓器提供ステッカーの配布と家庭医からの意思表示の促し	パンフレットとステッカーの配布
5	Andrews 2012	アメリカ	透析室	腎不全患者	ピア・メンターとの計 7 回の面談(慢性疾患との向き合い方やドナー登録を通じて意思を伝えること)	臓器提供に関するメール送信
6	Resnicow 2010	アメリカ	ヘアサロン	ヘアサロンの利用客	臓器提供に関する教育に加えて動機付け面接法のトレーニングも受けたスタイリストが、ヘアサロンの利用客とヘルスチャットを実施、少なくとも 2 回、臓器提供についてチャットで取り上げた	臓器提供に関する教育のみを受けたスタイリストが利用客とヘルスチャットを実施(臓器提供については話題にせず)
7	Loughery 2017	アメリカ	同窓会の支部	同窓生	ドナーの必要性や臓器提供のメリットおよびドナー登録方法に関する講演を少なくとも 1 回受講	慢性疾患教育プログラムの受講および慢性疾患教材の配布

番号	研究者、出版年	国	セッティング	対象	介入	対照
8	Degenholtz 2019	アメリカ	プライマリケア医のクリニック	通院患者	① 臓器・組織提供に関するトレーニングを受けた担当者による、医師およびスタッフ向けの 1 時間の研修とドナー登録用紙の配布 ② 医師およびスタッフ向けのオンラインコンテンツ（内容は①と同じ）	臓器提供に関するパンフレットの配布
9	Thornton 2016	アメリカ	プライマリケア医のクリニック	通院患者	iPod を用いた 5 分間の動画視聴（動画の内容：多様な背景を持つ 20 名による臓器提供・移植に対するディスカッション）、動画視聴後、臓器提供の障壁に関する 12 の質問の中から 1 つを選んでプライマリケア医と話し合い	通常診療のみ
10	Alvaro 2011b	アメリカ	フリーマーケット	来場者	フリーマーケットに出展して、来場者にドナー登録の手続きに関する説明し、ドナー登録の機会を提供、「こちらで登録！」または「今すぐ登録！」というバナーを掲示	フリーマーケットに出展して「命を贈りましょう」というバナーを掲示
11	Inordar 2012	スコットランド	メールキャンペーン	メール受信者	① 右記アンケートに加えて、体の完全性、医療への不信感、嫌悪感、不吉な予感、認識される利益について測定 ② 右記アンケートに加えて、態度、主観的規範、および知覚されたコントロールについて測定 ③ ②に加えてドナー登録をしなかった場合の後悔の程度について測定	ドナー登録や献血に関するアンケートへの回答を依頼
12	Rodrigue 2019	アメリカ	自動車教習所	教習生	① 臓器提供の需給バランス、ドナー登録の一般的な賛成・反対の理由、臓器提供に関する誤解、ドナー登録の方法に関する情報を含む動画の視聴 ② 臓器移植や臓器提供に関する 4 つの体験談を含む動画の視聴 ③ ①情報動画と②体験談動画の両方から抜粋した注目シーンを含む動画の視聴	（以前に運転免許を取得した人の臓器提供意思表示データと比較）
13	Thornton 2012	アメリカ	車両管理局（免許センター）	車両管理局を訪れた市民	iPod を用いた 5 分間の動画視聴（動画の内容：死に伴う遺体の損傷について考えたくないという願望、ドナーカードを所持していることが判明した場合、適切な医療を受けられなくなるのではないかという懸念、医療機関に対する不信感、宗教が臓器提供を支持しないかもしれないという信念、臓器をそのまま残した状態で埋葬されたいという願望、臓器の必要性に関する知識の欠如、について臓器移植患者、ドナー家族らが議論）と臓器提供に関する資料の配布	臓器提供に関する資料の配布

番号	研究者、出版年	国	セッティング	対象	介入	対照
14	Quick 2015	アメリカ	ダイレクトメールキャンペーン	市民	臓器移植の統計データとドナー登録の方法が載っているパンフレットの送付（全員） ① 臓器提供した子供たちの写真と物語 ② 臓器移植を受けた子供たちの写真と物語 ③ 臓器移植を待っている子供たちの写真と物語 ④ 臓器提供した子供、臓器移植を受けた子供、臓器移植を待っている子供の写真と物語	—
15	Quick 2012	アメリカ	ダイレクトメールキャンペーン	市民	① 臓器移植の統計データを含む手紙の送付、ドナー登録の促し ② 臓器移植の統計データ、臓器提供と臓器移植の両方の経験をしたある家族の体験談を含むパンフレットの送付、ドナー登録の促し ③ ①の手紙と②のパンフレットの両方の送付、ドナー登録の促し	—
16	Sallis 2018	イギリス	オンライン	ウェブサイト上で自動車税の更新や運転免許証のオンライン申請を行った市民	以下のいずれかのメッセージとドナー登録の促し ① 毎日、このページを見た何千人もの人々がドナー登録を決意している ② 毎日、このページを見た何千人もの人々が登録を決意しています（ロゴ付き） ③ 毎日、このページを見た何千人もの人々が登録を決意しています（画像付き） ④ 臓器が不足しているため、毎日 3 人が亡くなっている ⑤ ドナーになれば、最大 9 人の命を救ったり、人生を変えたりすることができる ⑥ もし臓器移植が必要になったら、受けますか？もしそうなら、他の人を助けてください ⑦ 臓器提供に賛同される方は、その思いを具体的な行動に移してください	メッセージなし